育児休業取得者インタビュー

育児休業を取得した経緯は

産後の自分自身の体調回復や、子どもたちとの時間を確保するために夫とも相談して出産した子どもの１歳の誕生日まで取得しました。現在の職場に異動したばかりで迷惑をかけるのでは・・・と不安に感じていましたが、上司や同僚、代替職員の方が業務をしっかり引き継いでくれたおかげで安心して取得することができました。

髙橋 真知
防災くらし安心部
食品安全衛生課
（行政）

育児休業を取得してみていかがでしたか

産後なかなか体調が回復しなかったこともあり、仕事から離れて自分のペースで家事育児をする期間があってよかったなと感じています。また、二人目の出産だったこともあり、次男の成長を近くで見守ることができたことはもちろんですが、弟ができて気持ちの変化があった長男と向き合う時間を作ることができ、復帰後の働き方を考える機会となりました。

子育て中の働き方は

妊娠中の休暇制度や復帰後の育児時間、育児短時間勤務等の家庭と仕事の両立を支援する制度が充実していて、妊娠中も子育てしながらも働きやすい環境です。また、制度を利用する職員も多いので、他の職員からの理解があるのも魅力の一つだと思います。私自身、育児時間を活用しているほか、子どもの発熱や通院などで急にお休みをいただくことが多いので、上司や同僚からのサポートがあってこそ柔軟に働けていると感じています。

育児休業取得期間
令和７年１月～令和７年10月